

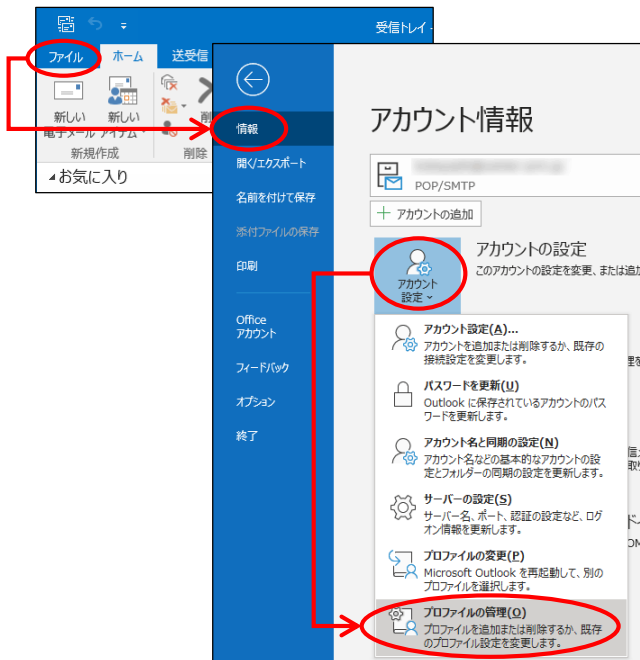
SMTP認証(Submision Port対応) 設定方法

メールソフトの設定を、SMTP認証 (Submission Port対応) の設定に変更します。

本マニュアルでは、例として以下環境で説明をしています。実際に設定される際は、お客様の環境に置き換えてご利用ください。

メールアドレス otsuka-tarou@demodemo.jp

■ Outlook 2016 の場合

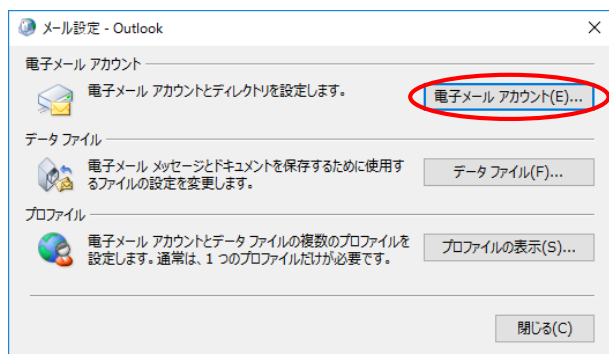


1 Outlook 2016を起動します。

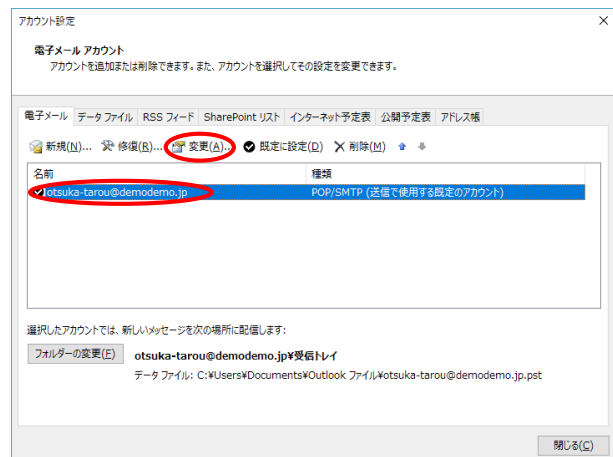
「ファイル」→「情報」をクリックし、「アカウント設定」→「プロファイルの管理」をクリックします。

「アカウント設定」をクリックしたメニューに「プロファイルの管理」が存在しない場合

コントロールパネルを起動し、「ユーザーアカウント」→「Mail」もしくは「メール」をクリックします。手順2に進みます。



2 「電子メール アカウント」をクリックします。



3 ご利用のアカウントを選択し、「変更」ボタンをクリックします。

アカウントの変更

POPとIMAPのアカウント設定
お使いのアカウントのメールサーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報
名前(N): 大塚太郎
電子メール アドレス(E): otsuka-tarou@demodemo.jp

サーバー情報
アカウントの種類(A): POP3
受信メール サーバー(I): pop.demodemo.jp
送信メール サーバー (SMTP)(Q): **smtp.demodemo.jp**

メールサーバーへのログイン情報
アカウント名(U): otsuka-tarou@demodemo.jp
パスワード(P): *****

パスワードを保存する(B)

メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

アカウント設定のテスト(I)
アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。
 [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

詳細設定(M)...

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

4 「送信メールサーバー」の設定内容をメモします。

現在設定されている「送信メールサーバー」の設定内容を必ずメモしてください。設定を戻す場合に使用します。

◎メモ欄

アカウントの変更

POPとIMAPのアカウント設定
お使いのアカウントのメールサーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報
名前(N): 大塚太郎
電子メール アドレス(E): otsuka-tarou@demodemo.jp

サーバー情報
アカウントの種類(A): POP3
受信メール サーバー(I): pop.demodemo.jp
送信メール サーバー (SMTP)(Q): **amsub.demodemo.jp**

メールサーバーへのログイン情報
アカウント名(U): otsuka-tarou@demodemo.jp
パスワード(P): *****

パスワードを保存する(B)

メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

アカウント設定のテスト(I)
アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。
 [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

詳細設定(M)...

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

5 必要事項を入力し、「詳細設定」をクリックします。

| | |
|-----------|---------------------|
| 送信メールサーバー | 「amsub.お客様ドメイン名」を入力 |
|-----------|---------------------|

インターネット電子メール設定

全般 **送信サーバー** 詳細設定

送信サーバー (SMTP) は認証が必要(Q)

受信メールサーバーと同じ設定を使用する(U)

次のアカウントとパスワードでログインする(L)

アカウント名(N):
パスワード(P):

パスワードを保存する(B)

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)

メールを送信する前に受信メールサーバーにログインする(I)

OK キャンセル

6 「送信サーバー」タブをクリックします。必要事項を設定します。

| | |
|--------------------|---------|
| 送信サーバー(SMTP)は認証が必要 | チェックします |
|--------------------|---------|

| | |
|---------------------|-------|
| 受信メールサーバーと同じ設定を使用する | 選択します |
|---------------------|-------|

ウイルスバスター等のウイルス関連ソフトの影響でアカウント名がメールアドレス以外に変更されている場合、以下の設定を行ってください。

「次のアカウントとパスワードでログインする」を選択し、アカウント名に「メールアドレス」、パスワードに「メールパスワード」を入力し、「OK」をクリックします。

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 詳細設定

サーバーのポート番号

受信サーバー (POP3)(I): 110 標準設定(D)

このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要(E)

送信サーバー (SMTP)(Q): 587

使用する暗号化接続の種類(C): なし

サーバーのタイムアウト(I)

短い 長い 1分

配信

サーバーにメッセージのコピーを置く(L)

サーバーから削除する(R) 14 日後

[削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)

OK キャンセル

7 「詳細設定」タブをクリックします。
必要事項を設定し、「OK」をクリックします。

送信サーバー(SMTP) 「587」と入力

アカウントの変更

POP と IMAP のアカウント設定
お使いのアカウントのメールサーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報
名前(N): 大塚太郎
電子メール アドレス(E): otsuka-tarou@demodemo.jp

サーバー情報
アカウントの種類(A): POP3
受信メール サーバー(I): pop.demodemo.jp
送信メール サーバー (SMTP)(Q): amsub.demodemo.jp

メールサーバーへのログイン情報
アカウント名(U): otsuka-tarou@demodemo.jp
パスワード(P): *****
 パスワードを保存する(S)

メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合は、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

アカウント設定のテスト
アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。
アカウント設定のテスト(I)
 [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

詳細設定(M)...

< 戻る(B) 次へ(N) キャンセル

8 「次へ」をクリックします。

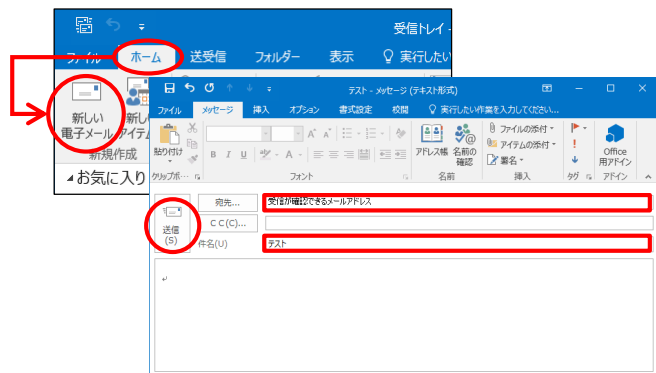
アカウントの変更

すべて完了しました

アカウントのセットアップに必要な情報がすべて入力されました。

< 戻る(B) 完了

9 「完了」をクリックします。



- 10** テストメールを送信します。
「ホーム」→「新しい電子メール」をクリックし、メッセージの作成画面を表示させます。
必要事項を入力し、「送信」をクリックします。

| | |
|----|--------------------|
| 宛先 | 受信が確認できるメールアドレスを入力 |
| 件名 | 「テスト」と入力(任意) |

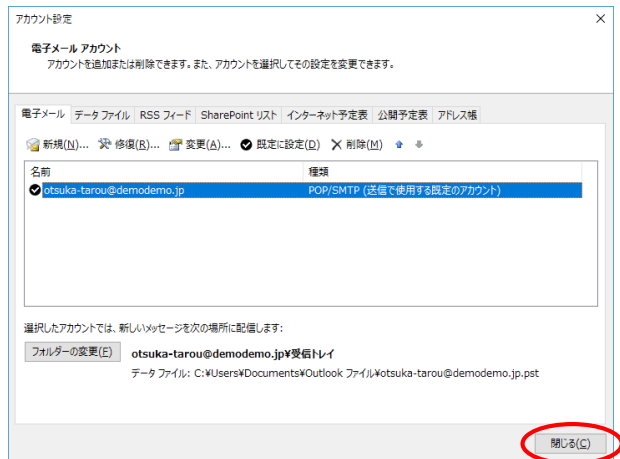
- 11** 手順10で送信されたテストメールが受信できましたら、お客様のご利用環境でSMTP認証サービスの利用が可能です。このままの設定でご利用ください。

メールが送信できない場合は、次ページの「設定をテスト送信前の状態に戻すには」を参照し、設定をテスト送信前の状態に戻してください。

メールが送信できない場合、原因として以下が考えられます

- ・送信メールサーバー、パスワードの入力ミス
→手順5を参照し、再度設定を行ってください。
※ウイルスバスター等のウイルス関連ソフトをご利用されている場合、サーバー名の設定を自動的に書き換える可能性があります。再設定をお試しください。
- ・お客様のご利用環境にファイアウォール、またはプロキシが入っている
- ・ご利用のOS、またはメールソフトが対応していない

- 12** 「閉じる」をクリックします。

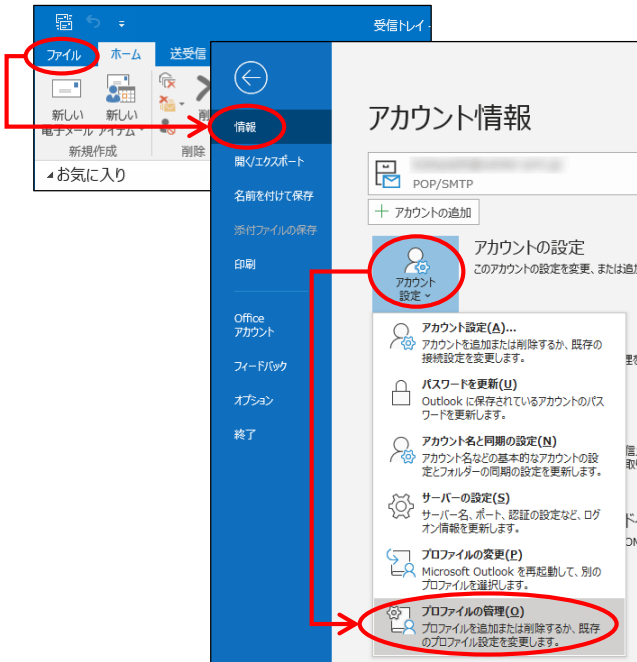


- 13** 「閉じる」をクリックします。



設定をテスト送信前の状態に戻すには

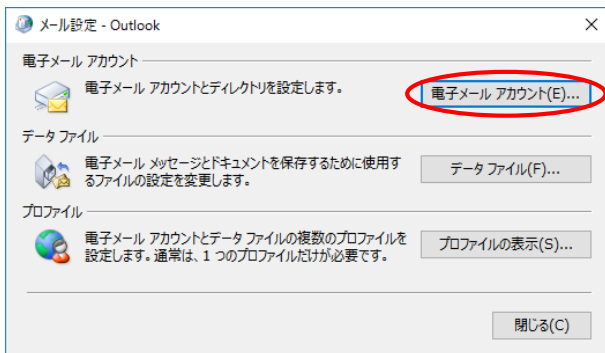
メールソフトの設定を、テスト送信前の状態に戻します。



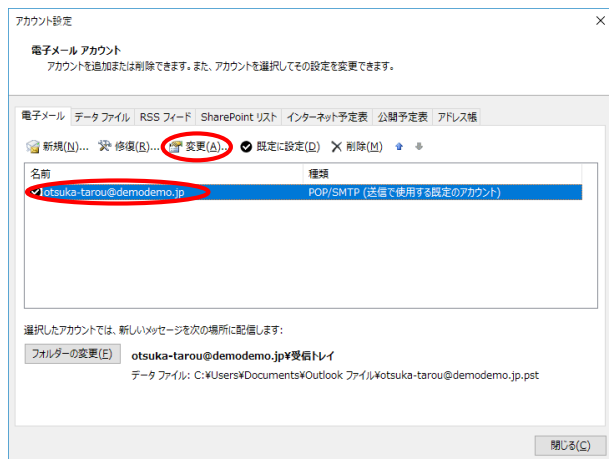
- 1 「ファイル」→「情報」をクリックし、「アカウント設定」→「プロファイルの管理」をクリックします。

「アカウント設定」をクリックしたメニューに「プロファイルの管理」が存在しない場合

コントロールパネルを起動し、「ユーザーアカウント」→「Mail」もしくは「メール」をクリックします。手順2に進みます。



- 2 「電子メール アカウント」をクリックします。



- 3 ご利用のアカウントを選択し、「変更」ボタンをクリックします。

アカウントの変更

POPとIMAPのアカウント設定
お使いのアカウントのメールサーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報
名前(N): 大塚太郎
電子メール アドレス(E): otsuka-tarou@demodemo.jp

サーバー情報
アカウントの種類(A): POP3
受信メールサーバー(I): pop.demodemo.jp
送信メールサーバー (SMTP)(Q): smtp.demodemo.jp

メールサーバーへのログイン情報
アカウント名(N): otsuka-tarou@demodemo.jp
パスワード(P): *****
パスワードを保存する(S)

アカウント設定のテスト
アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。
 [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合は、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

詳細設定(D)...

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

4 「送信メールサーバー」の設定内容を、P.2 手順4でメモした内容に変更します。

「詳細設定」をクリックします。

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 詳細設定

送信サーバー (SMTP) は認証が必要(Q)

受信メールサーバーと同じ設定を使用する(U)

次のアカウントとパスワードでログインする(L)

アカウント名(N):
パスワード(P):
 パスワードを保存する(S)

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)

メールを送信する前に受信メールサーバーにログインする(I)

OK キャンセル

5 「送信サーバー」タブをクリックし、「送信サーバー (SMTP) は認証が必要」のチェックを外します。

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 詳細設定

サーバーのポート番号

受信サーバー (POP3)(I): 110 標準設定(D)

このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要(E)

送信サーバー (SMTP)(Q): 25

使用する暗号化接続の種類(C): なし

サーバーのタイムアウト(I)

短い 長い 1分

配信

サーバーにメッセージのコピーを置く(L)

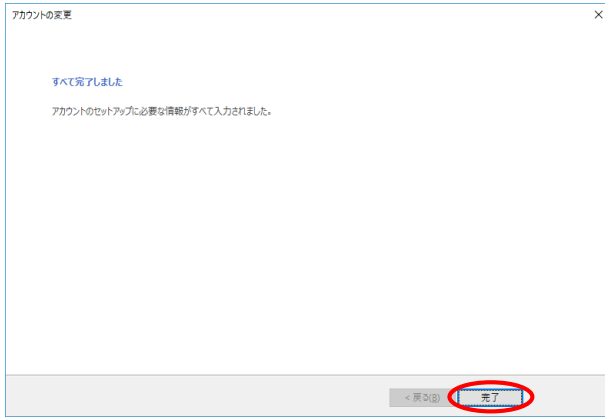
サーバーから削除する(R) 14 日後

[削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)

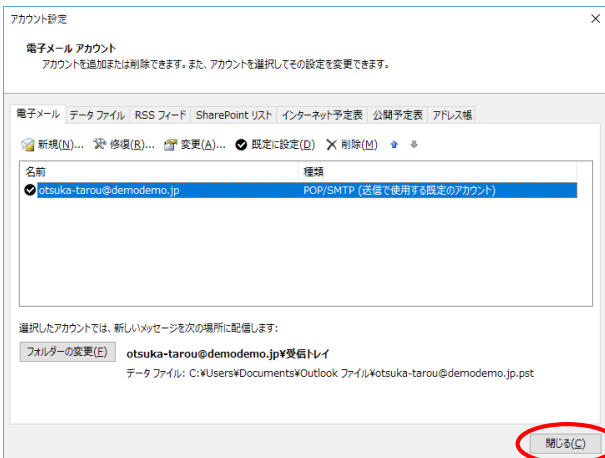
OK キャンセル

6 「詳細設定」タブをクリックします。必要事項を設定し、「OK」をクリックします。

送信サーバー(SMTP) 「25」と入力



7 「完了」をクリックします。



8 「閉じる」をクリックします。



9 「閉じる」をクリックします。